

経営比較分析表（令和5年度決算）

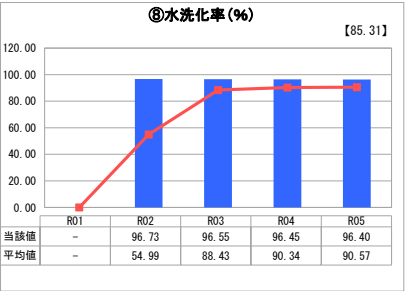
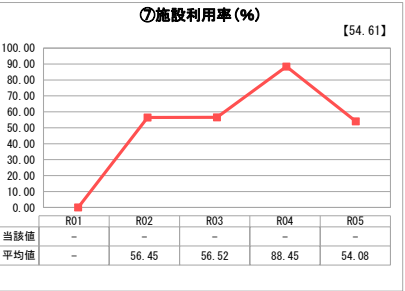
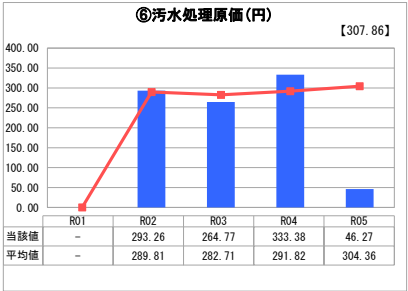
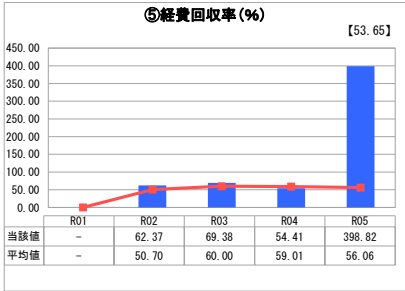
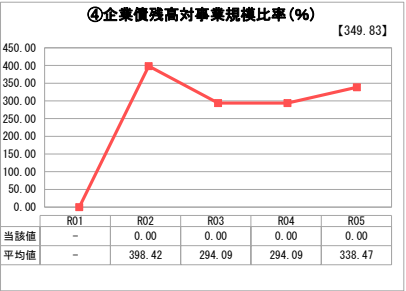
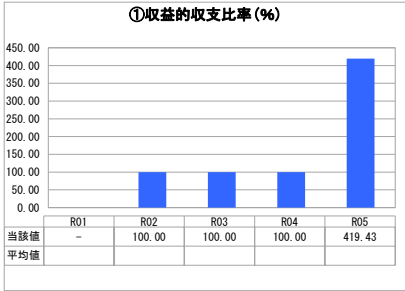
鳥取県 北栄町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.98	100.00	4,526

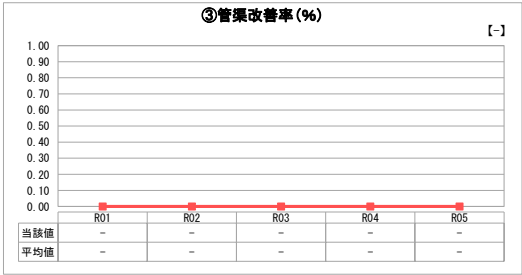
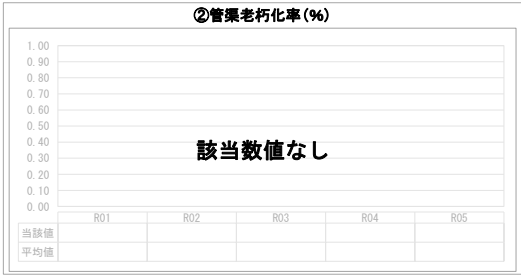
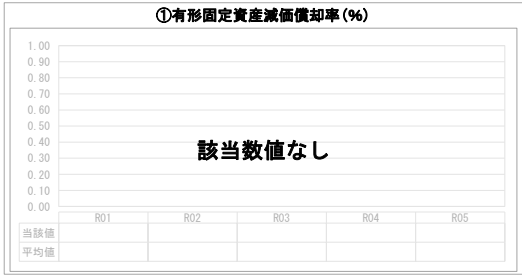
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
14,327	56.94	251.62
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
139	51.22	2.71

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本町の本事業は、特定環境保全公共下水道事業から除外された地域を補完するために実施しています。設置基数が少なく、経営の健全性・効率性については、類似団体と比較できません。令和5年度は、修繕費が例年に比べて少なかったため、汚水処理原価が低くなり、結果として経費回収率が上がりました。

2. 老朽化の状況について

平成18年～20年に設置し、14年～16年が経過しています。合併処理浄化槽の耐用年数は30年のため、老朽化には至っていませんが、機械設備に係る修繕費の支出は増加傾向にあります。

全体総括

現在は維持管理が主体事業となっているため、経営上に大きな問題はありません。ただし、今後老朽化による更新業務が発生した場合、財源的に厳しいことが明白であることから、事業継続するため計画的に更新を実施する必要があります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益の収支比率の類似団体平均等を表示していません。